

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

○学校教育目標「力強く生き抜く生徒の育成」

- 1 知性の高い自主的な生徒
- 2 自他を尊重し協力的な生徒
- 3 健康でたくましい生徒
- 4 コミュニケーション能力の高い生徒

＜本年度の学力向上策＞

- 1 学力向上の基盤づくり
 - ・「3分前着席」「話を聴く姿勢を整える」などの宮前中「授業5訓」の徹底。
 - ・「授業についてのアンケート」や「よい授業」4つの因子のアンケートの活用。
 - ・教員が互いに授業を参観し、生徒を見守る授業公開の促進。
- 2 生徒が主体となる授業づくり
 - ・「主体的・対話的で深い学び」のための年間8回以上の全教員参加の校内研修の実施、講師の招聘。
 - ・宮前中学校研究のビジョンをもとにした授業実践、研究発表会の実施。
 - ・関わり合いを大切にしたグループ学習や表現活動の充実。
 - ・研究推進委員会の発足と年間18回以上の開催、授業研究部と環境整備部による組織的な取り組み。
- 3 道徳教育の充実と工夫
 - ・「考え、議論する特別の教科道徳」の授業づくりの充実と指導・評価方法の工夫。
 - ・研究発表に向けた計画的な校内研修や学年間の共通理解を図る学年会の実施。
- 4 家庭・地域と連携した学習環境の整備
 - ・学校アンケートの実施と分析。
 - ・保護者アンケートを踏まえた道徳の重点項目の設定と実践。

＜本年度の振り返り＞

【成果】

- ・教員と生徒が「授業5訓」に取り組み、授業規律を徹底することができた。
- ・充実した校内研修と研究発表を通して、「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた授業を実践し、研究を深めることができた。
- ・「考え、議論する特別の教科道徳」についてはローテーションを取り入れながら授業づくりを充実させ、評価方法についても工夫することができた。

【課題】

- ・「授業5訓」を基盤とし、さらに「アクティブ・ラーニング」を効果的にするための授業作りの研究。
- ・道徳教育のさらなる充実（指導方法、評価方法）に向けた校内研修の実施。
- ・さいたま市学習状況調査の結果を踏まえた学力向上対策の研究。
- ・「よい授業アンケート」の的確な分析とそれに対する授業改善。

